

平和の鐘を鳴らそう 2018

～広げよう平和の心 Peace for Tomorrow～

UNESCO Peace Activity in Hiroshima Peace Memorial Park

August 15, 2018



終戦の日の8月15日に広島平和記念公園で、広島ユネスコ協会が「平和の鐘を鳴らそう2018」を開催し、高校生ら市民約200人が参加した。

高校生ら5人が「核兵器の必要のない社会を築く」「私たちにできること」「自分のことだけでなく、周囲で起きていることに常に目を向けられる、“心のスイッチ”を入れておくことが大切です」等スピーチした。参加者全員で戦争や原爆、災害などで命を失われた多くの方々を慰霊するため黙とうし、参加者が平和の鐘を鳴り響かせた。

(報告；平和・世界遺産部会長 内田一士)



亀井会長あいさつ

平和についてのメッセージ



ラオスからの広島市研修生
フォーパセウス アハボングサさん



韓国ユネスコ大邱協会会長 南 相杰さん
(代読 藤井孝行)



広島大学附属高等学校ユネスコ班
中島春香さん



広島大学附属高等学校ユネスコ班
原田 光さん



第21代高校生平和大使 沼田高等学校
久保田音美さん

平和の歌声

ノートルダム清心中・高等学校合唱部
指揮 門野光伸さん



平和の鐘を鳴らそう



この平和の鐘は、鋳造家である香取正彦氏の製作によるもので、地球はひとつであることを象徴する国境のない世界地図が刻まれています。



署名



多くの方々のご理解ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。